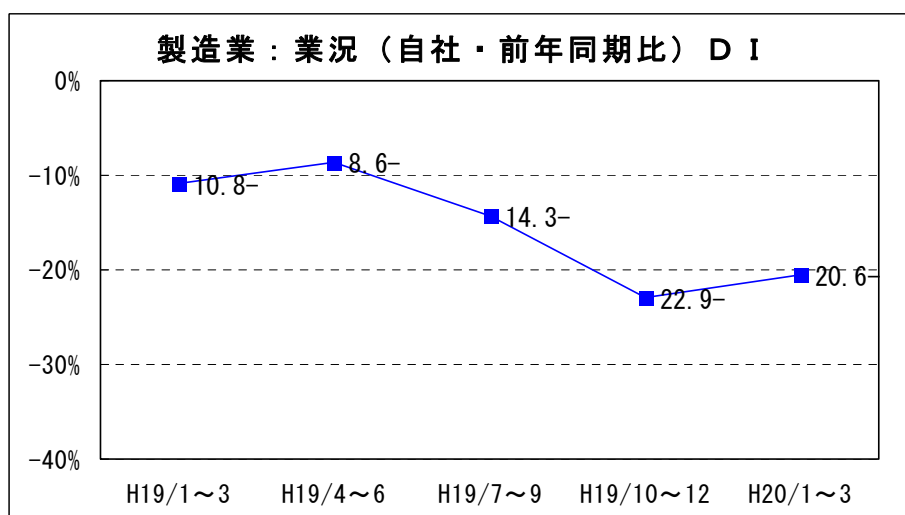


2. 製造業の動向

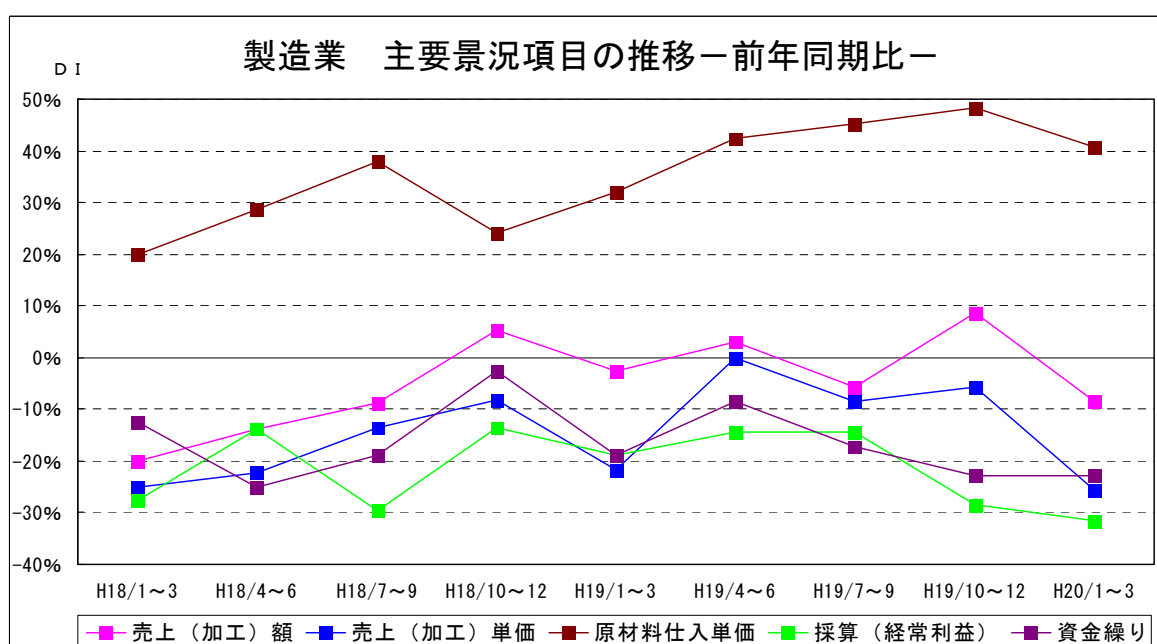
(1) 業況概要（前年同期比）

今期の業況DI値は、マイナス20.6。前期マイナス22.9に比べ2.3ポイント上昇、小幅な回復。来期見通しは、-8.8と大幅な回復の見込み。



製造業の主要景況項目DI値の推移（前年同期比・%）

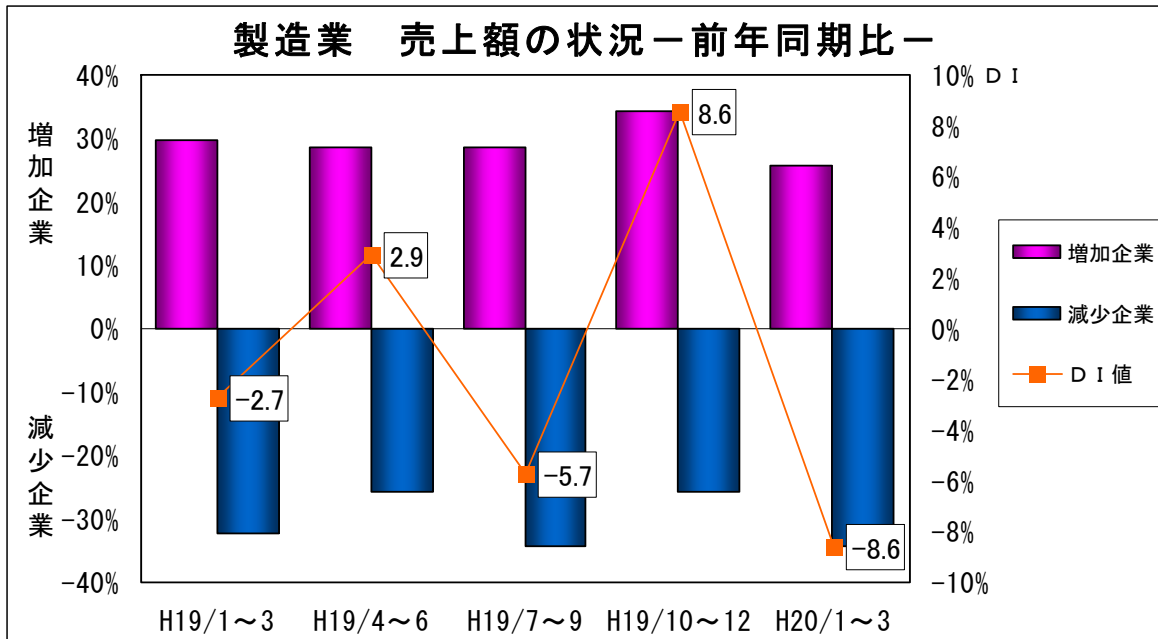
	前々期 (19年7月~9月)	前期(A) (19年10月~12月)	今期(B) (19年1月~3月)	今期と前期の差 (B) - (A)	来期 見通し
売上(加工)額	▲5.7	8.6	▲8.6	▲17.2	▲5.7
売上(加工)単価	▲8.6	▲5.7	▲25.7	▲20.0	▲20.0
原材料仕入単価	45.2	48.4	40.7	▲7.7	40.6
採算(経常利益)	▲14.3	▲28.5	▲31.5	▲3.0	▲25.7
資金繰り	▲17.2	▲22.9	▲22.8	0.6	▲11.4



(2)主要項目の概況

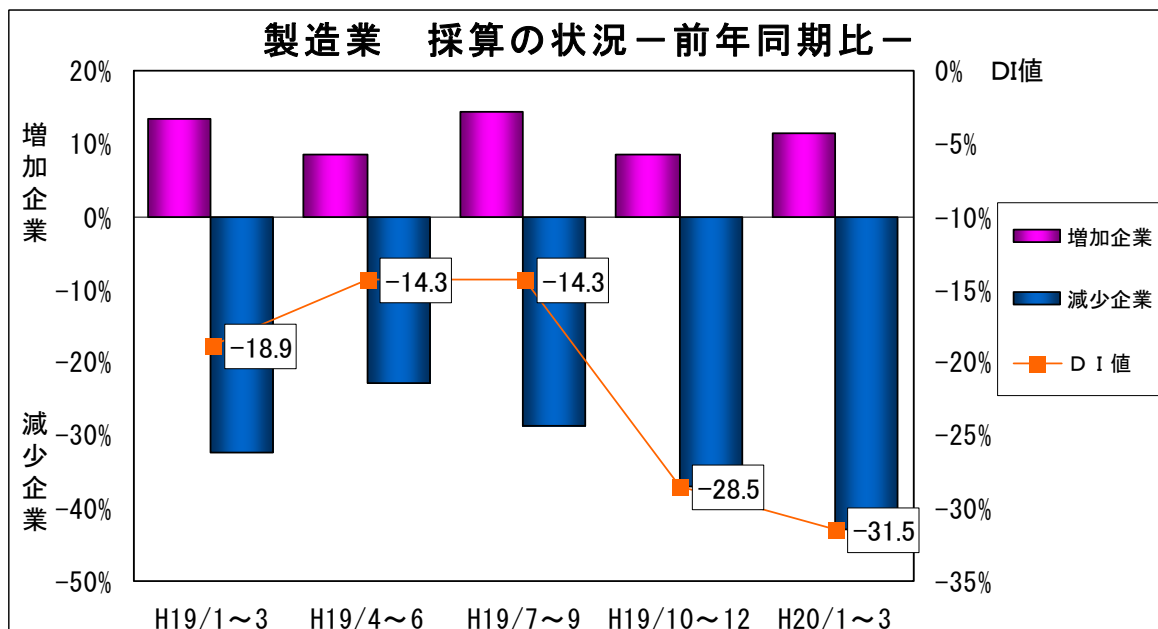
①売上(加工)額〈前年同期比〉

今期の売上(加工)額D I値は、マイナス 8.6。前期プラス 8.6 から 17.2 ポイント下降、悪化。来期見通しは、マイナス 5.7 とやや回復の見込み。



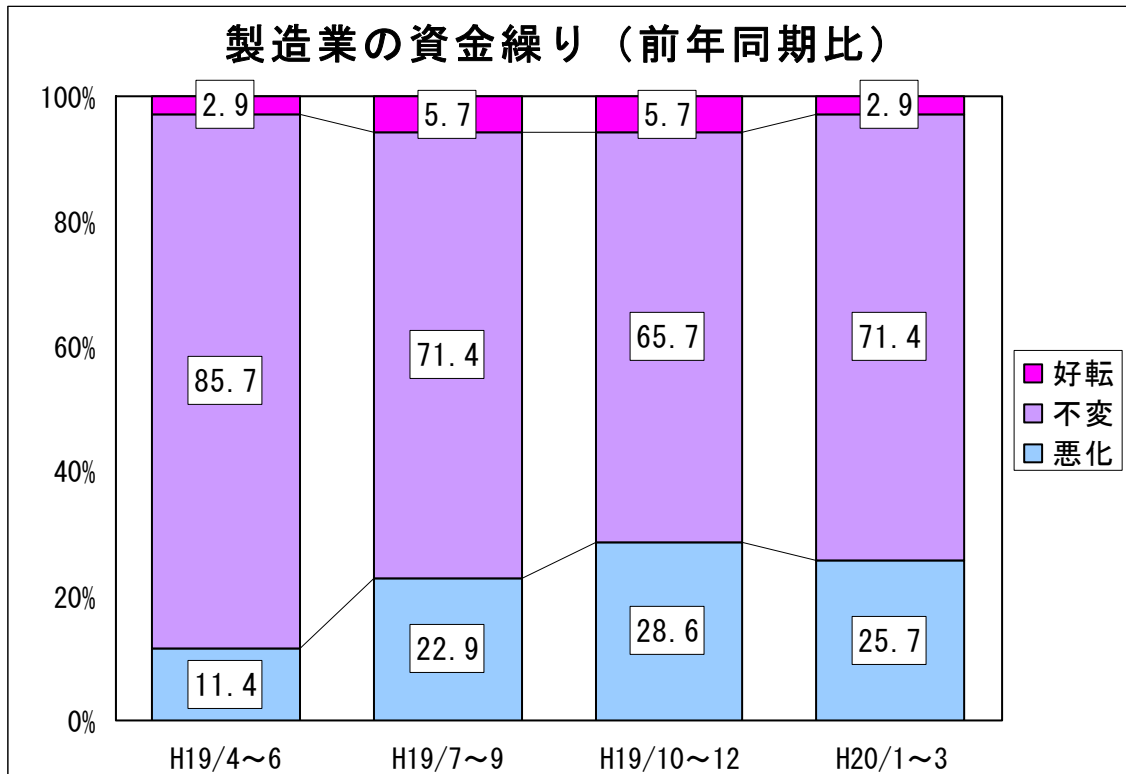
②採算 (前年同期比)

今期の採算(経常利益)D I値は、マイナス 31.5。前期のマイナス 28.5 から 3.0 ポイント下降、悪化。来期見通しはマイナス 25.7 と若干回復の見込み。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りD I値は、マイナス 22.8。前期のマイナス 22.9 からほぼ横ばい、前期並み。来期見通しはマイナス 11.4 と若干回復の見込み。

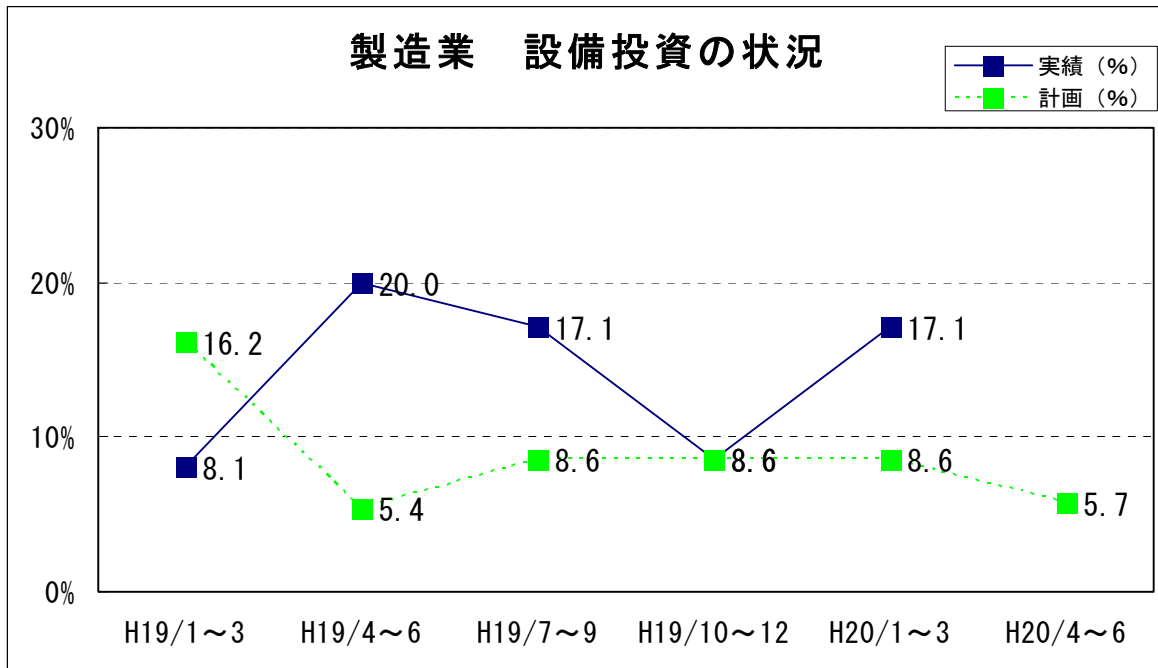


④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投 資 内 容								なし
		土地	工場建物	生産設備	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福利厚生施設	その他	
前期実施 (実数)	3	0	0	3	2	0	1	0	0	32
(%)	8.6	0.0	0.0	100	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	91.4
今期実施 (実数)	6	0	1	2	2	0	2	0	0	29
(%)	17.1	0.0	16.7	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	82.9
来期計画 (実数)	2	0	1	1	0	0	0	0	0	33
(%)	5.7	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	94.3

今期設備投資を実施した企業は 6 社（17.1%）。前期（平成 19 年 10～12 月期）の実施企業 3 社（8.6%）より 3 社増加。来期は 2 社（5.7%）が、工場建物、生産設備への設備投資を計画している。



⑤経営上の問題点

今期、製造業が経営上の問題点として一位～三位にあげる項目は、「製品（加工）単価の低下、上昇難」（前期5.6%→今期6.1%）、「原材料価格の上昇」（前期3.8%→今期4.6%）、「需要の停滞」（前期3.2%→今期3.0%）、「原材料費・人件費以外の経費の増加」（前期2.4%→今期3.0%）となっている。

